

館長兼芸術総監督おすすすめコメント

世界的なピアニストのひとり、山中千尋さんを東海市にお迎えし、その素晴らしい音楽と演奏を皆様に聴いて頂けることを今から心より楽しみにしています。アルバムの評価や、受賞歴は勿論圧倒的ですが、やはり山中さんとその音楽は、生で体感して欲しいもの第1位だと思っています。整った美しさや滲み出る様な味、張り詰めた静謐さと時にアグレッシブで奔放、山中さんが創り出す様々な音楽の表情はトリオ演奏によって相当ダイナミック、エキサイティングなものになると思います。つまり「ライブが初めて」「ジャズが初めて」という方もすぐに引き込まれてしまうだろう、ということです。繰り返しますがそんな山中さんの音楽が芸術劇場の大ホールに響くと思うと嬉しくて仕方ありません!是非会場でお楽しみください!!

東海市芸術劇場館長兼芸術総監督 安江正也



山中千尋 [ピアニスト/作編曲家] Chihiro Yamanaka

ニューヨークを拠点に世界を駆け、日本が誇るジャズ・ピアニスト。ダイナミズムと超絶技巧、ジャズの伝統と斬新なアレンジを併せ持ち、これまでリリースされたアルバムはすべて国内のあらゆるJAZZチャートで1位を獲得。米メジャー・レーベルのデッカ・レコードとも契約を果たし、全米デビューも飾っている。2019年にはサンセバスチャンジャズフェスティバルのトップラインナップに、北京ブルーノート4公演、名門ジャズクラブのロンドンのロニー・スコット、パリのニュー・モーニング、ミラノのブルーノート、ワシントンのブルースアレイに出演。それらの公演はソールド・アウトとなるほどの評判を博し、英国ガーディアン紙のジャズレビューでも激賞される。米NBCラジオ、カーネギーホール、ケネディーセンターで自己のトリオで出演する他、米リンカーンセンターでのジェームス・P・ジョンソン・トリビュート記念コンサートにイーサン・アイバーソン、エリック・ルイスらとともにソロで出演。またラプソディー・イン・ブルーを東京都交響楽団、NHK交響楽団、群馬交響楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団との共演でも絶賛を得る。2020新年にはニューヨークアポロシアターでの公演もソールドアウトとなった。これまでに日本ゴールドディスク大賞、スイングジャーナル誌ジャズディスク大賞、NISSAN PRESENTS JAZZ JAPAN AWARDなど権威ある賞を多数受賞。2020年6月にベートーヴェン生誕250周年、チャーリー・パーカー生誕100周年を記念した最新作「ローザ」をリリースした。デビュー20周年となる今年2021年の秋に、3年ぶりとなるホールツアーを敢行する。



山本裕之 [ベース] Hiroyuki Yamamoto

1985年、ピアノ調律師の次男として山口県で生まれ育つ。幼少の頃よりピアノを習う。その後両親の影響で少しずつジャズやソウルに興味を持ち、エレキベースを始める。高校卒業後ピアノ調律師を継ぐかベーシストの道を選ぶが自分の体にフィットしたベーシストの道へ進むことを決める。18歳から東京に拠点を移しAN music schoolに入学する。ウッドベースを斉藤誠氏に師事する。在学中から様々なセッションを経験する(主な共演者は中村誠一、直居隆雄、岩見和彦fromナニワエクスプレス、椎名豊、高橋徹、高瀬龍一、中路英明、大槻カルタ英宣、類家心平、矢野沙織など)。その後、活動の場を広げ、サポートベーシストとして結城安浩(ESCOLTA)、朝丘雪路、假屋崎吾吾、井手麻理子、hiro-a-key、佐々木秀実、などと共演。2017年より世界的なジャズピアニスト山中千尋の国内ツアーや、国際フォーラム、ビルボードなどで行われたライブに参加している。NHK総合「あさイチ」、テレビ朝日「題名のない音楽会」にも山中千尋Trioで出演。現在ジャズベーシストとして自身のバンド「Yamamoto Hiroyuki Quintet」を主宰している。



橋本現輝 [ドラム] Genki Hashimoto

1987年生まれ。兵庫県出身。Bosphorus Cymbalsのエンドーサー。6歳の頃からドラムを始め10代にはバンドに参画し、多彩なジャンルをプレイ。YAMAHA音楽院を卒業後、St. James田中武久氏の元で研鑽を積む。2014年には自己のリードアルバム「BRILLIANT JAZZ MACHINE」をリリース。2020年にDJ Pennyと共に立ち上げたレーベル「Brilliant Works」始動。山中千尋トリオで東京交響楽団とオリンパスホールにて共演し、ブルーノート、ビルボード、オーバードホール他各地の公演に参加している他、滝千春、青山テルマ、MCTyson、牧山純子、ベルマインツ、天地雅楽など各ジャンルのトップアーティストのサポートを務める。現在は幅広いシーンでの経験を活かしたドラミングを軸にゴスペルチョップス等を取り込んだ現代的アプローチを武器に活躍の幅を広げている。

劇場インフォメーション

ピアノストーリーズVol.2 ベートーヴェンの遺書~それは、音楽への愛の独白へと変わった~

2021年10月30日(土) 14:00開演

東海市芸術劇場 多目的ホール

一般 ¥2,000 小中高生 ¥1,000

※未就学児入場不可

【ユウナルフレンドメンバーズ プラチナ会員価格】一般 ¥1,800 小中高生 ¥900

プログラム:ベートーヴェン/ピアノ・ソナタ第14番 嬰ハ短調「月光」第1楽章 ほか

出演:菊池洋子(ピアノ)、堀江一真(ナレーション)



先行発売:2021年8月1日(日) / 一般発売:2021年8月8日(日)

ケルティック・クリスマス

2021年12月5日(日) 16:00開演

東海市芸術劇場 大ホール

一般 ¥6,000 小中高生 ¥1,000

※未就学児入場不可

【ユウナルフレンドメンバーズプラチナ会員価格】

一般 ¥5,400 小中高生 ¥900

出演:アヌーナ、ダーヴィッシュ、デヴィッド・ギーニー



先行発売:2021年9月4日(土) / 一般発売:2021年9月11日(土)